

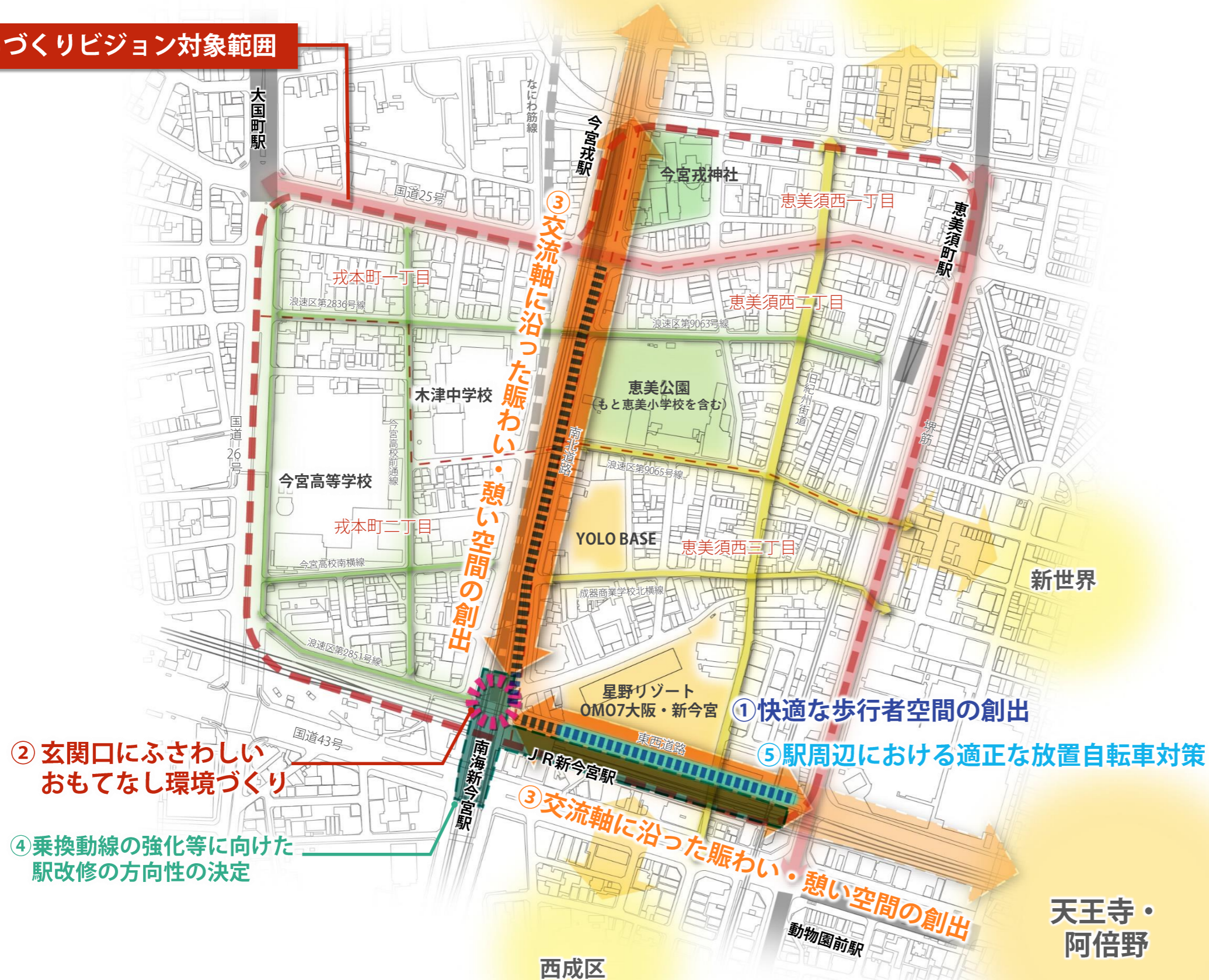
「新今宮駅北側まちづくりビジョン」の概要

新今宮駅北側まちづくりビジョンの対象範囲
及び「まちづくりの方向性」に示す主な取組実施箇所

なんば

日本橋

まちづくりビジョン対象範囲



通りの性格付け

なんばや天王寺・阿倍野とつながる「交流軸」として整備する動線

新たな施設整備に伴い、歩行者交通量の大幅な増加が想定される動線。
なんば方面、天王寺・阿倍野方面とつながる「交流軸」として新たに設定し、歩行環境の改善や沿道への賑わい創出に取り組む。

駅間の賑わいをつなぐ動線

大国町駅・恵美須町駅間、恵美須町駅・動物園前駅間において、幹線道路沿道の店舗の賑わいが連続する動線。

地区外とつながる回遊動線

沿道に一定程度の店舗が集積し、地区外とつながり、地域住民・来街者の双方が楽しく回遊できる動線。

地区内の主な通行動線

学校への通学ルートとなり、地域の住民や子ども達が日常的に利用する動線。



「新今宮駅北側まちづくりビジョン」の概要

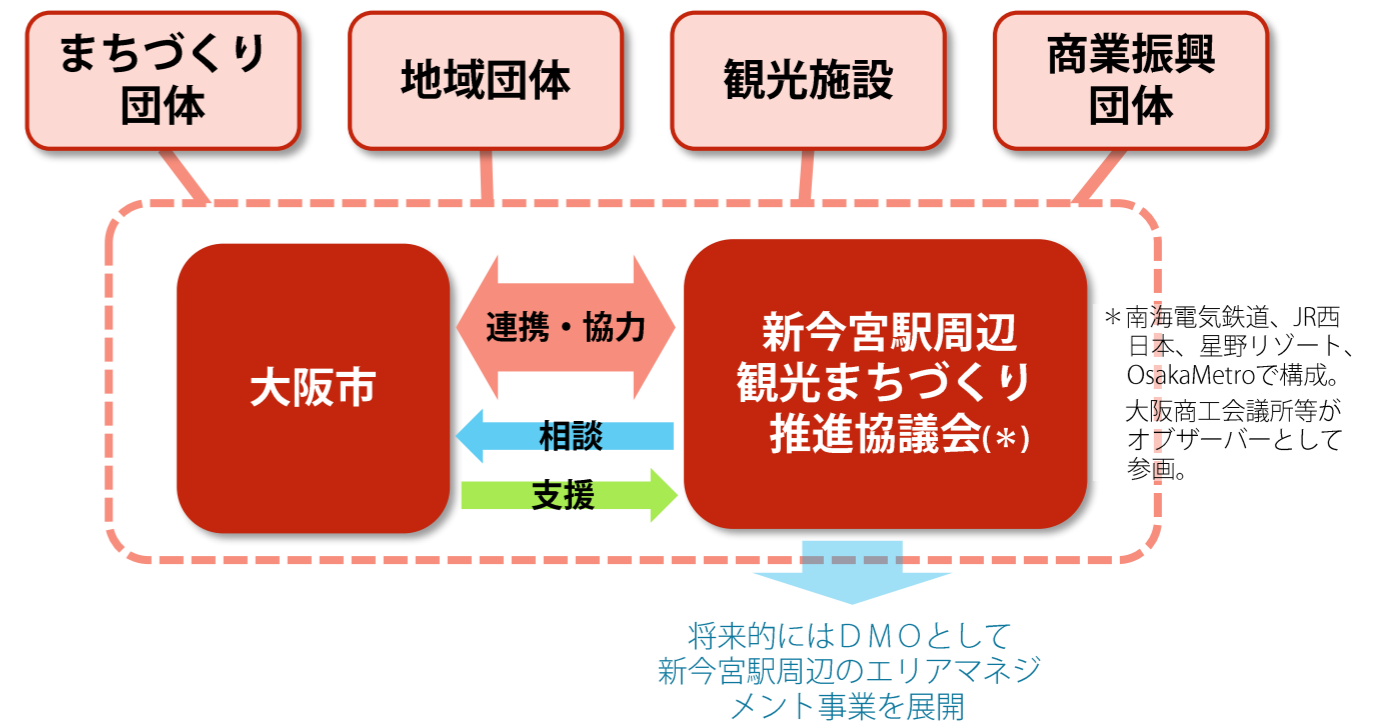
実現に向けたスケジュールイメージ

まちづくりの方向性	フェーズ1			フェーズ2				2030年度末★ なにわ筋線開業 2026年度～
	★YOLO BASE 開業			★星野リゾート OMO7開業			★大阪・関西 万博	
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
① 快適な歩行者空間の創出		歩道沿いフェンスの撤去・美装化		回遊性や生活動線を考慮した歩行者空間の検討・整備				
			駐輪場の移設					
② 玄関口にふさわしいおもてなし環境づくり		南海新今宮駅高架下空間の活用		官民連携による地域の魅力向上				
③ 賑わい・憩い空間の創出		恵美公園の拡張整備						
				なんばや天王寺・阿倍野とつながる賑わい・憩い空間の創出				
④ 乗換動線の強化等に向けた駅改修の方向性の決定				新今宮駅（JR-南海間）の乗換ルートのバリアフリー化等の方向性の決定（道路空間の活用検討を含む）				
⑤ 駅周辺における適正な放置自転車対策				将来的な駅改修等に伴う放置自転車対策のあり方検討				
				駐輪場の再編・整備				

まちづくりの推進体制

本ビジョンで定めた将来像の実現に向けて継続的に取組を進めていくため、また、関係機関との連携を円滑に進めていくため、まちづくりの推進体制を以下のように定めます。

■まちづくりの推進体制（イメージ）



民間事業者等で構成される「新今宮駅周辺観光まちづくり推進協議会」と大阪市を軸に、地域団体や商業振興団体、観光施設などの関係者が、解決すべき課題に応じて有機的に連携、協力及び意見交換できる場を設定します。大阪市は、本ビジョンの進捗管理を行うとともに、まちの安全・安心確保や美化向上などについて、引き続き関係者との連携により取組を進めます。